若駒通信

3号

発行者
福岡市議会議員　川上　晋平
〒811-0321
福岡市東区西戸崎1丁目2-7
TEL 092-603-0015
FAX 092-603-8858

走れ若駒

川上しんぺい議員と東区の主要施策を考えよう

1 宮地岳線直通運転計画化

■事業目的

貝塚駅における乗継ぎの解消や鉄道ネットワークの充実及び鉄道利便性の向上を図るために、地下鉄箱崎線と西鉄宮地岳線との直通運転化めざします。

地下鉄箱崎線と西鉄宮地岳線の直通運転化は、福岡市東部地区の交通体系において大変重要なプロジェクトであり、東区を中心とした市民からも請願や陳情などの強い要望がなされております。先日、地下鉄運行の三苫延伸に関する請願審査が行われ、全会派一致で請願が採択されました。早期実現できるよう努力してまいります。

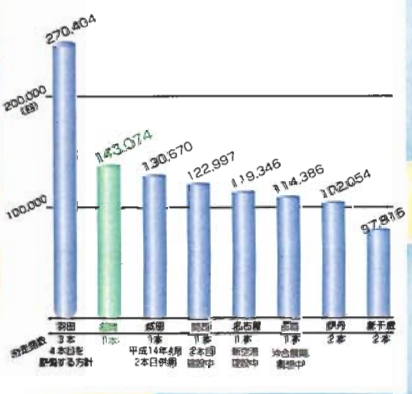
世界に開かれ、未来へと伸びゆくまちづくり

2 新福岡空港構想

■事業目的

福岡空港は九州・西日本地域における地域拠点空港として極めて重要な役割を果たしておりますが、近年の航空需要の増大により、滑走路の容量限界に近づきつつあります。このため、福岡空港に代わる新福岡空港の早期実現に向け、国の次期空港整備計画における採択をめざし、福岡県、福岡市、地元経済界で構成する「新福岡空港調査会」を中心に調査・広報活動を進めるとともに、官民一体となって国など関係機関へ積極的に働きかけを行います。

■日本一の過密空港（年間離着陸回数）（平成13年・運輸省）



3 アイランドシティ整備事業

■事業目的

①港湾機能の強化
②快適な都市空間の形成
③新しい産業の集積拠点の形成
④東部地域の交通体系の整備

■新事業計画

21世紀における福岡市をリードする魅力的なまちづくりのコンセプトとして「アジア／世界につながるフロンティア・ワールド」を掲げ、土地利用のゾーニングやこれを実現するための先導的な事業などをとりまとめました。中央部に総合公園や大規模グリーンベルトを整備し、その周辺に住宅、業務・商業機能などを配置するとともに、野鳥公園に近接して、環境に関するテーマを科学・情報発信する環境情報エリアなどを配置しています。

■今後の方向性

アイランドシティについては、国際的にも競争力ある近代的な港湾の整備を行うとともに、九州・アジアを視野に入れた新しい産業の集積、先導性の高い住環境、安全で利便性の高い都市システムの確立など、福岡市の将来をリードする創造的な未来型モデル都市づくりを推進していきます。

都市活動を支える鉄道については、平成21年度の開業を、また、自動車専用道路についても早期整備に向けて取り組んでいきます。

■土地利用イメージ図

※この図は、事業コンセプトに基づき作成したものであり、決定したものではない。

ご支援お願いします

ミュージカル パーフェクトファミリー!?

2002年
8月7日(水)・8日(木)
毎日とも 1回目15:00 2回目18:00
182公演 計4公演
メルパルクホール福岡（全席指定）
チケット1,000円（税込）（大人・小人共）

チケットのお問い合せ
社団法人福岡青年会議所
TEL.092-722-6627
主催：社団法人福岡青年会議所
後援：福岡市・福岡市教育委員会
福岡市文化芸術振興財団・福岡市PTA協議会

「新春のつどい」が行われました。 平成14年1月22日(火) ホテル海の中道

「新春のつどい」に山崎市長、船山参議院議員に参加して頂きました。そして、約350人の多くの有権者の方々にもお集まりいただきました。参加して頂いた方に深く感謝申し上げます。

《懇談の主な話題・提言》

●第5常任委員会（北九州・水道局・下水道局）委員
●少子・高齢化対策特別委員会　委員
●福岡市下水汚泥処理処分計画策定会　副会長
●水資源開発協議会　委員
●スポーツ振興推進協議会　委員
●福岡地区水道企業団構成議員
●福岡青年会議所　会員
●福岡市環境防団　西戸崎分団　分団長
●福岡都市圏研究会
●福祉政策研究会
●和白病院を城評議員

《懇談質問》

平成11年9月
●東部地域の交通体系について
●環境問題からみたごみ減量対策について
平成12年3月
●地球環境問題について
（オゾン層破壊問題・地球温暖化問題）
●観光振興について（観光案内所・表示板の設置）
平成12年9月
●保育行政について
●「平和世界多祭」について
平成12年12月
●「福民宿舎以上の旅館」について
平成13年3月
●国民宿舎以上の旅館について
●廃区の行政サービスの向上について
●ごみ減量・リサイクルについて
平成13年9月
●ごみ減量対策としての庁内の紙使用量の削減について
●老若男女まちづくり及び区役所機能の強化について
平成13年12月
●ごみの不法投棄及びポイ捨てについて
●鉄道駅のバリアフリー化について
●地域交流センターについて
平成14年2月
●代表質問（14年度予算案説明書、他）